

ワクワクフル!

1
2026
No.388



高まる相続対策 JAで初セミナー



次世代に農の喜びを

JA茨城みなみ 広報誌

CONTENTS

03 新年のごあいさつ

Activity report

活動報告

04 家族で楽しむおいしい一皿

| ピエンロー

05 Jークレジット制度

新規参加生産者募集

06 今年度の対話活動から

07 第1回フォトコンテスト開催

08 Cross word puzzle ー頭の体操ー

Photo studio

Reader's letters

Board meeting 理事会から

Editor's letter

広報誌 ワンタブル!

1 Jan. 2026 No. 388

COVER

高まる相続対策 JAで初セミナー

JA茨城みなみは12月10日、取手市毛有のJA本店で「相続・贈与税のポイントと対策」をテーマとしたセミナーを開きました。当JAで初となるセミナーには組合員ら約60人が参加し、高まる次世代に向けた相続への不安に向け、知識を深めました。

当JAではこれまで、相続相談を個別対応してきた経緯がありましたが、組合員から相続や贈与に関する相談が増えてることに対応し、広報誌などを通じてセミナーの開催を組合員に呼び掛けました。

講師には、当JAで顧問税理士を務める公認会計士岡庭武利事務所税理士法人C&C(埼玉県三郷市)代表社員の岡庭武利氏を招き、令和7年度税制改正が与える影響や、基本的な贈与税・相続税の事前対策の目的と対応策等について、基礎知識がなくてもわかりやすいよう、資料も交え丁寧な説明がありました。

会場内は、うなずきながら熱心にメモをとる人の姿が多く見られ、相続への関心の高まりが感じられました。参加者からは「他人事のよう思っていた相続対策だが、知識が深まってよかった」などの声が多く寄せられました。

今回のセミナーが好評だったことから、組合員の利用満足度の向上に向けて、定期的な開催を視野に入れた検討を進めていく予定です。



新年のごあいさつ

代表理事組合長 齊藤 繁



あけましておめでとうございます。

組合員・利用者の皆さんには、日ごろから格別のご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、昨年は、前年から続く令和の米騒動により、各地で米の買い占めと品薄などが発生し、米の価格が全国的に高騰するなど、当組合の運営にも大きな影響を及ぼしました。

10月には日本憲政史上初めての女性総理大臣による政権である高市内閣が発足しました。「経済あっての財政」を基本とし、「責任ある積極財政」の考え方の下、戦略的に財政出動を行うことで「強い経済」を構築するための施策が進められています。

12月には日銀金融政策決定会合で政策金利の引き上げが決定し、30年ぶりに0.75%の水準に達しました。喫緊の課題では、物価高への対応や生活の安全保障などがあげられており、今後の動向に注目が集まるところです。

このような中で当JAは、農業者の所得増大への貢献、地域と暮らしを豊かで元気にするための協同組合運動の再構築、JA自己改革を実現するための組織・事業基盤の拡充強化に取り組んできました。

社会情勢が目まぐるしく変化する中で、持続可能なJAの基盤強化、持続可能で高付加価値な茨城農業の実現などに向けて今年度も取り組みを進めています。

皆さまの一層のご協力とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

令和8年1月

Activity report 活動報告



JA茨城みなみは11月29日と12月7日の両日、「展示即売会」を開きました。即売会には組合員や地域住民などが訪れました。地場産野菜の直売やさまざまな商品を展示しました。当JAの齊藤繁代表理事組合長は「多くの組合員や地域住民の方に来場してもらえる貴重な機会なので、一人ひとりとの交流を大切にしてほしい」とあいさつしました。

会場では、信用・共済・融資・営農に関する相談コーナーを設け、来場者の相談に担当職員が対応しました。模擬店は、JA農産物直売所による産直野菜の販売。お茶や菓子などの食品、生活用品、日用雑貨、ガス器具から自動車や農業機械までJAならではの商品を幅広く展示しました。また、藤代低温倉庫の会場では、当JAの職員による迫力ある太鼓の演奏が披露され、来場者の注目を集めました。

当日は、抽選会を実施し、上位賞はダイソンの掃除機や常陸牛ギフトということで、大いに盛り上がりました。皆さまのご来場、ありがとうございました。

◆ JA展示即売会が好評

12月7日・8日 藤代低温倉庫



J A茨城みなみは12月6日と7日の両日、つくばみらい市小張にあるつくばみらい市総合運動公園で開かれた「第27回米・食味分析鑑定コンクール国際大会」に参加しました。同大会は、国内外のお米を一堂に集め、審査・評価し、日々精進する生産者や生産団体を支援することを目的としており、コンクールへの応募出品は5070点がエントリーしました。開会式では、副実行委員長を務めるJ A茨城みなみの齊藤繁 代表理事組合長が開会宣言を行い、大会の開幕を告げました。同J A管内の生産者も大会に出品し、入賞者が1名選出されました。

当時は、会場で当J Aの農産物直売所「みらいっ娘」の出張販売を行った他、当J A女性部も出店し、「トマトつ娘（こ）カレー」と赤飯を販売し、会場を盛り上げました。出張販売コーナーには朝から多くの来場者が訪れ、大根やキヤベツ、ミニトマトなどの地元の新鮮な野菜が人気を集め、早い時間帯に売り切れる商品があり、大変好評でした。J A女性部が用意した「トマトつ娘（こ）カレー」と赤飯も大変人気で、赤飯は完売する盛況ぶりでした。「トマトつ娘（こ）カレー」はリピーターが多い人気商品で、今後イベントなどで見かけた際は、ぜひご賞味ください。

◆「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」に参加

レシピ提供 ● 料理研究家 和田麻紀子

家族で楽しむおいしいー皿

ハクサイの季節がやって来た! 鍋とサラダで栄養を逃さずいただきます



とろとろハクサイと
肉のうま味が食欲そそる

ピエンロー

(ハクサイと豚肉、鶏肉、春雨の中国風鍋)

材料(4人分)

ハクサイ	1/2玉	干しいたけ	25g
豚ばら薄切り肉	300g	ごま油	大さじ2
鶏もも肉	1枚	塩	大さじ1
春雨	50g		

ポイント
薄味で仕上げ、食卓で各自味を調えて楽しめます。ハクサイは加熱で栄養が流れ出しますが、鍋料理にしてスープも味わうことで栄養を逃さずいただけます。

作り方

- 干しいたけは軽く洗い、浸るくらいの水に入れ、ラップをして電子レンジ(600W)で2分半加熱する。石突きを切り落とし、食べやすい大きさに切る。戻した水は取って置く。ハクサイは5cm幅のざく切りにしておく。
- 土鍋に①と干しいたけの戻し汁、水1.2L(材料外)を入れて火にかける。沸騰してから、食べやすい大きさにカットした豚ばら、鶏もも肉をほぐしながら入れる。ごま油を入れ、ふたをして30分煮る。
- 別鍋で沸かした湯で戻した春雨と塩を鍋に入れ、一煮立ちさせる。味見して少し薄いくらいの塩味で仕上げる。

アレンジ

- 食卓でかんきつを搾ったり、塩や辛味を入れる
- ご飯を入れて雑炊に

J-クレジット制度 新規参加生産者募集

—環境を大切にする農業の取り組みが、収益につながります。—

水田の中干し期間をわずか1週間延ばすだけで副収入が得られる。いま、農業者の新たな収益源としてJ-クレジット制度が注目を集めています。JAでは、この制度に取り組む生産者を積極的に支援しています。

J-クレジット制度とは

- J-クレジット制度とは、省エネ機器設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO₂等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO₂等の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度であり、農林水産事業者の皆様も活用できます。
- 本制度を活用した場合、地球温暖化対策への積極的な取組としてPR効果が期待できることに加え、クレジットを温室効果ガスを排出する側の大企業等へ売却することで、売却益を得ることができます。

©2025 NTT DATA Japan Corporation

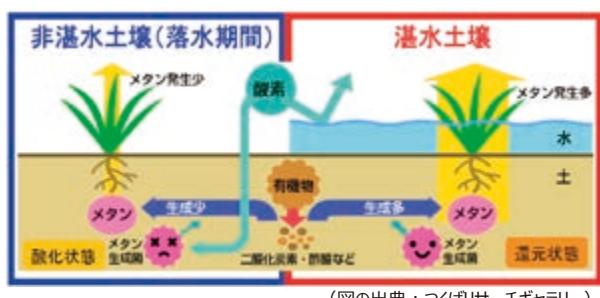


方法論「水稻栽培における中干し期間の延長」の概要

- 中干し期間を、その水田の直近2か年以上の実施日数より7日間延長し、その旨を証明する生産管理記録等を提出
- 地域や水田の条件によるが、概ね0.1～0.36トン／10a (CO₂換算) の削減量（クレジット）が認定

○メタン発生の仕組み

- 水田から発生するメタンは、土壤に含まれる有機物や、肥料として与えられた有機物を分解して生じる二酸化炭素・酢酸などから、嫌気性菌であるメタン生成菌の働きにより生成される。
- 水田からのメタンの発生を減らすには、排水期間を長くすること（=中干し期間の延長の実施）が重要。



2024年3月農林水産省「農林水産分野におけるJ-クレジットの推進」

令和7年度 取組実績

- 初年度は、取り組み面積 約 10 ヘクタール を目標に、生産者3名が参加しました。
- 取り組みにより、10 ヘクタール相当の温室効果ガス削減を達成し、クレジットの販売を行いました。

JA 茨城みなみでは、令和8年度に新規で取り組む生産者を募集しています。
制度の詳細や参加方法については、下記までお気軽にお問い合わせください。

J-クレジットに関するお問い合わせ先

本店 営農課 (TEL: 0297-85-3381)

当JAに寄せられた皆さまからのご意見・ご要望について

当JAで毎月実施する組合員の皆さまとの対話活動を通して、寄せられたご意見・ご要望等をとりまとめましたので、お知らせします。

- «参考» ■コミュニケーション誌「ハートフル」2025夏号のアンケート
■広報誌「ワンダフル」令和7年2月～11月号のアンケート
■令和7年2月～11月に実施した「ふれあいデー」訪問による対話活動

当組合へのご意見・ご要望

- 「こども食堂応援」定期貯金は良い商品である。
- 農機修理のスピード化を希望する。
- JAバンクの詐欺に関する注意喚起が良かった。
- 農産物直売所の農産物が新鮮でよい。
- 今後も新米フェアは続けてほしい。是非買いたい。
- 組合員相談室を設置してほしい。
- 広報誌のページ数が足りないと思う。
- 新たに農家になる人への経済的・技術的支援があると嬉しい。
- トラクター修理や車検、灯油配達などいろいろと利用させていただいて助かっている。
- 金融機関としてもう少し良い接客、応対を明るくしてほしい。
- 直売所での売れ筋や人気ランキングなどあつたら面白いと思う。
- お米の安定した流通をお願いしたい。
- 相続セミナーは良い取組みだと思う。
- 広報誌で見る女性部の活動は素晴らしい。元気をもらう。
- 広報誌の情報が役立っているので、引き続き情報提供をお願いしたい。
- ホームページで広報誌を閲覧しているが、アップロードを早めてほしい。

コミュニケーション誌「ハートフル」・広報誌「ワンダフル」で今後取り上げてほしいこと

- 健康に関する記事
- JAで行っている事業や活動の紹介
- 初心者向けの家庭菜園
- レシピ紹介（季節の野菜を使ったレシピ、免疫強化レシピ）
- 管内の風景
- イベント情報
- 生産者の活躍や趣味の紹介
- お便り紹介の充実

ご紹介した以外にもたくさんのご意見・ご要望をお寄せいただきました。ありがとうございます。

皆さまの貴重なご意見・ご要望は今後の事業運営・サービス向上等に役立てていきます。

Reader's letters

猫の寝床

M. Tさん(取手市)

寒くなってきたのでコタツを出したら、早速猫達(3匹)入ってきました! すっかり猫の寝床になっています!

ふくれミカン

J. Sさん(守谷市)

我が家家の「ふくれミカン」が今年は沢山できています。いつもすっぽいのに今年は甘い! 小さいけどおいしいです。

干し柿作りにチャレンジ

S. Yさん(取手市)

干し柿作りにチャレンジしました。晴天が続いたので少しずつ乾燥して、おいしく食べています。

趣味を始めました

M. Hさん(つくばみらい市)

60歳から趣味を持とうと陶芸を始めました。手先を動かして脳にも刺激があり認知症予防。

柿が豊作

K. Mさん(つくばみらい市)

今年は柿が豊作なので、もぎ取りが大変。

Board meeting

理事会から

第11回 令和7年12月25日(木)開催

協議事項

- 出資金持分払戻(減口)に伴う承認について
- 経理規程附属規程「決算実施要領」の一部変更について
- 令和8年度 JA住宅ローン及びリフォームローン「とくとくプラン」実施要領について
- 令和8年度 小口ローン等の特別金利設定について
- 為替手数料率表の一部改正について

報告事項

- 自主検査結果 第3四半期(8月~10月)報告について
- 内部監査の結果報告について
- JA住宅ローン・リフォームローン及び賃貸住宅(アパート)ローン令和7年12月の金利設定について
- 令和7年度 11月仮決算結果について

Editor's letter

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、食品や日用品、エネルギーの価格が引き続き上昇する中、全国で記録的な猛暑や大雨・洪水、山林火災などの異常気象・災害が相次ぎ、家計や暮らしへの影響を感じる一年でした。大好きな野球界では、長嶋茂雄さんのご逝去やイチローさんのメジャーリーグ殿堂入り、大谷選手の2年連続MVP受賞など、海や世代を超えて多くの人々に感動や記憶を残す出来事もありました。

今年は、午年です。前へ進む力と行動力を象徴する干支です。昨年までの経験や思いをしっかりと手綱に取り、落馬することなく着実に前進していきたいものです。軽やかに、そして実り多く駆け抜けられる一年となりますように。どうぞ本年もよろしくお願ひいたします。(F)

～11月号に寄せられたお便りから～

新年明けましておめでとうございます

お正月パズル

シークワーズ

盤面に隠された言葉を見つけ出すパズルです。探すべき言葉は、タテ、ヨコ、ナナメ45度で、一直線に読めるようになっています。途中で文字を飛び越えたり、折れ曲がって読んだりしてはいけません。同じ文字を何度も使うこともあります。

例題では「はつゆめ」だけを探しますが、右の問題では「ハツヒノデ」「ハツモウデ」の2種類の言葉を、それぞれいくつあるか探してください。

どちらの言葉のほうがたくさん入っているでしょうか?

11月号の答え **【ブンカサイ】**
Answer

一年の始まりに頭の体操はいかがでしょうか。解ければすっきり爽快感! じっくりやれば絶対解ける! こいつは春から縁起がいいや! 正月ぼけを吹き飛ばし、晴れやかに新年のスタートを切りましょう。

問 題 「ハツヒノデ」と「ハツモウデ」は、どちらが多いでしょう?

ハハツハツモウデ
ツヒデツデツハノ
モツデノヒツハヒ
ウハヒモヒハハツ
デツノノウツツハ
ハモデハモヒハツ
ツウツウノノツノ
モデデモウデハハ

例題

はつゆめは
めつめめは
はゆゆつ
つつめゆ
はつははめ

はつゆめは
めつめめは
はゆゆつ
つつめゆ
はつははめ

例題の答え: 6個

当選者発表

○粗品(農産物直売所の商品)

寺田 真奈美さん(取手市)
相馬 昌子さん(守谷市)
星川 美智子さん(つくばみらい市)



応募方法

- ☆答えは、官製ハガキ又は、Eメール jaibam@ja-ibami.or.jp
- ☆締め切り 2026年2月28日
- ☆当選者発表 2026年3月号

※メール応募の場合もハガキと同じ要領でお願いします

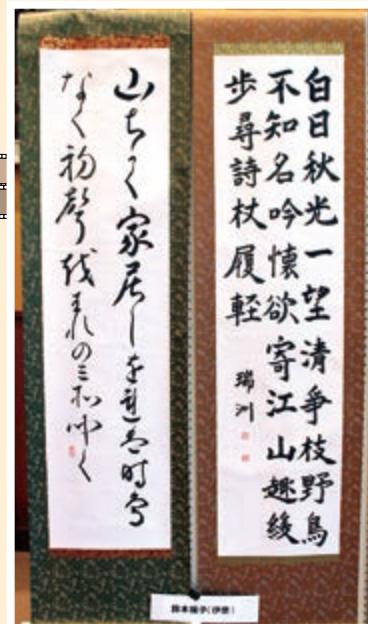


Photo studio

J.A.女性部
鈴木 瑞子さんの
作品